

8月28日(水) 搬入発売



ソウクウ キズナ
●蒼空の絆

新刊

著: かわい有美子 (ill: 稲荷家房之介)

本体870円+税

この命に代えても、絶対に守りたいものがある——

〈あらすじ〉

北の大国N連邦との対立が続く東宝グランツ帝国、その北部戦線を守る空軍北部第三飛行連隊——通称『雪の部隊』に所属するエーリヒ・ヴィクトル・フォン・シェンブルクは、『雪の女王』として名が轟くエースパイロットであり、国家的英雄のひとりでもある。歴史ある旧王国名門貴族の末裔で圧倒的な美貌を誇るエーリヒは、厳しくはあるが部隊内の信頼も篤い、理想的な指揮官だった。そんなエーリヒの司令補佐官を務めるのは、幼少の頃よりエーリヒを慕う寡黙で忠実な男・アルフレート中尉。厳しい戦況の中、戦闘の合間のささやかで穏やかな日常を支えに、部隊の皆と共に生き残るために必死だったエーリヒだったが、ある日、激しい戦闘の中、利き腕の肘から先を失う怪我を負う。そんなエーリヒに対し、アルフレートはそれまで以上に献身的な忠誠を見せるが——？

ISBN:978-4-344-83743-0



コドク タカオウ イヤ コトリ
●孤独の鷹王と癒しの小鳥

新刊

著: ミツキ ハルカ (ill: 円之屋穂積)

本体870円+税

お前には大切なことを何度も教えてもらっている——

〈あらすじ〉

“太陽の恩寵を受けられず寒さに凍える”そんな呪いをかけられた平原の国。王のウオルシュは国を守るため我が身に呪いを移し替え、陽の光を受けられない屋は鷹の姿で別邸の水晶城に籠もり、ヒトの姿に戻る夜に本城で政務を執る生活を送っていた。ある日の早朝、鷹のウオルシュは雪原で小鳥を見つける。屋中寒さに晒されるウオルシュはあたたかそうな冬毛の小鳥で暖を取るうと捕まえるが、それはヒトの姿を持つ鳥族の青年・エナガだった。ウオルシュはエナガを解放したが、なぜかエナガは翌日も城へやってきた。食料の少ない冬に手に入れたわずかな実を水晶城に届けにくるエナガのことがウオルシュは気になりはじめる。だが、王としての威厳と覇気を備えたウオルシュが迫るとエナガはいつも怯えてしまい……？

ISBN:978-4-344-84501-5